令和2年度 大学・短大卒業生の進路 -文部科学省「学校基本調査」より

●大学(学部)・短大(本科)の状況別卒業者 ※数値の単位は人。()内は卒業者に占める%。小数点第2位で四捨五入したため、100%にならない場合がある 臨床研修医 <mark>専修学校∙</mark>外 常用労働者 左記「進学者」のうち就職している者 左記以外の 不詳・死亡の 国の学校等 区分 卒業者 進学者 (予定者を含 自営業主等、無課雇用期間が1年以上、かつ 自営業種等 無期雇用 有期雇用 臨時労働者 者 者 む) 入学者 フルタイム勤務担当の者 労働者 労働者 雇用労働者 31年3月 454 959 (79.4) 大学 4,242 (0.7) 572,639 60,363(10.5) 9,851 (1.7) 4,992 (0.9) 38,232(6.7) 88 4,737 (0.8) 427,658(74.5) 19,422(3.4) 2,849(0.5) 4,717 (0.8) 3940(07) (学部) 2年3月 573,947 59.910(10.4) 9.905(1.7) 40,809 (7.1) 178 22

短大	31年3月	52,664	4,487 (8.5)	44,048 (83.6)				701(1.3)	3,352(6.4)	76(0.1)	16	
(** ** !)	9年9月	40.002	4504(0.2)	207(06)	20.011(76.2)	2 270(40)	460(0.0)	615(12)	2.427(6.0)	02(0.2)	45	20

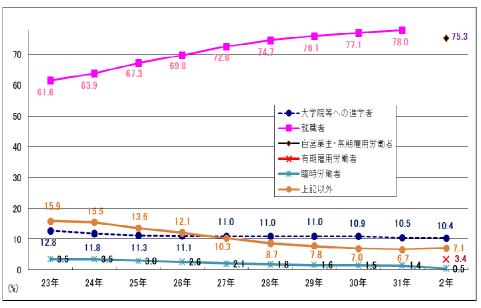
- (注)1 「進学者」とは、大学院研究科、大学学部、短期大学本科は、大学・短期大学の専攻科、別科へ入学した者である。
 - 「就職者等」のうち「有期雇用労働者」とは、雇用契約期間が1か月以上の者。雇用期間が1年以上、かつフルタイム 勤務者は、大学:13,487人、短大:1,812人。
 - 3 「左記以外の者」とは、進学でも就職でもないことが明らかな者である(進学や就職準備中の者、家事の手伝いなど)。

安定した雇用に就いていない者 63,080(11.0%) 学部の就職者 454.666人(79.2%) 自営業主等、無期雇用労 有期雇用労働者 臨時労働者 進学も就職もして 432,395人(75.3%) 19,422人(3.4%) 2,849人(0.5%) いない者=左記 以外の者 40,809人(7.1%) 〈内訳〉 進学準備中の者 2,285人(0.4%)

就職準備中の者 18,591人(3.2%) 19,933人(3.5%) ▶ 家事手伝い、二一ト等を含む

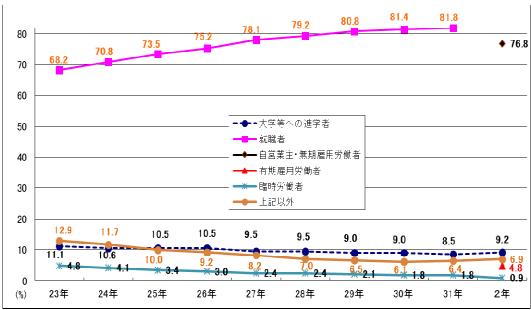


●状況別卒業者の割合の推移(大学[学部])

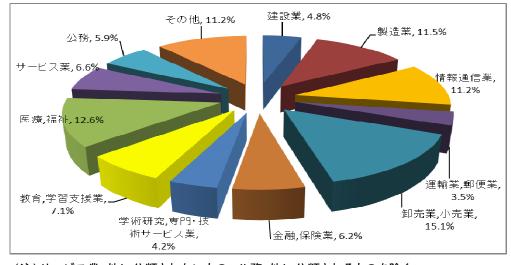


(注)項目は上の表と同じ。「上記以外」は「左記以外の者」と同じ。

●状況別卒業者の割合の推移(短大[本科])

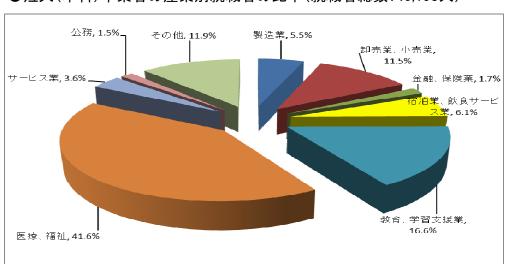


●大学(学部)卒業者の産業別就職者の比率(就職者総数:446,082人)



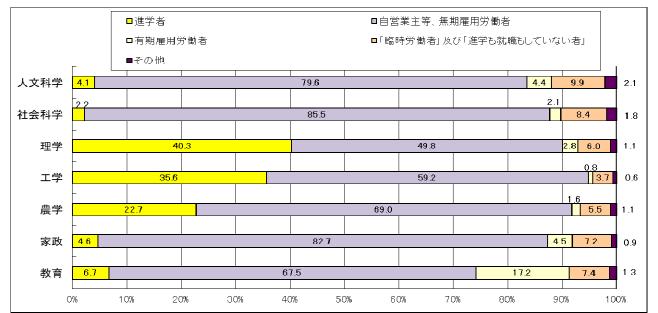
(注)サービス業:他に分類されないもの。公務:他に分類されるものを除く。 ※小数点第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

●短大(本科)卒業者の産業別就職者の比率(就職者総数:40,193人)



※就職者総数:「進学者」のうち就職者している者を含む。「自営業主等」+「無期雇用労働者」+ 「有期雇用労働者のうち、雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務者」。

●関係学科別の卒業者の状況(割合、%)



文科系(人文科学・社会科学)は理科系(理学・工学・ 農学)に比べて、大学院等進学する割合は低いが、就 職する割合は高く、「臨時労働者」や「進学も就職もして いない者」(就職準備中の者を含む。)の割合も高い。 教育の「有期雇用労働者」の割合が高いのは、「臨 任用」が多いため。

※最低修業年数卒業者の割合は、78.7% 平成28年度入学者:618,423人 令和2年卒業者:486,831人

(注)各項目の数値は卒業者に対する比率である。四捨五入して いるため、各項目の合計が100%にならない場合がある。

> 作成:進路情報研究センター ライセンスアカデミ